

# 「特別支援教育や福祉のための IT 利活用セミナー」

—誰でも使える簡単な技術から困難を抱える子どもたちの未来を拓く—

主催：NPO 法人 e-AT 利用促進協会  
共催：マイクロソフト株式会社

子どもたちが学習や生活上の困難に直面した時、特別な訓練によってそれを回復したいと思うと同時に、今すぐにその問題を何とかしたいと思うに違いありません。テクノロジーによって彼らの能力を高めることはその1つの方法です。また、周囲の人がコミュニケーションに配慮したり、環境を整えたりするのも有効な方法です。手段にこだわらず、子どもたちが、分かる・出来るという体験を繰り返すことは、彼らの自信や意欲を高める上で重要です。

このセミナーは、障害のある人の生活を楽しく、豊かにしていく技術（支援技術やコミュニケーションテクニック）を学んだり、これからの障害のある子どもの新しい生き方を考えるセミナーです。普段から皆さんが使っておられる携帯電話やパソコンといったIT、また、簡単なコミュニケーションテクニックの活用を分かりやすく説明していきます。明日から家庭・学校・職場で役立つ楽しいヒントが満載です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

## ・会場および日時：

— 福井会場 — 日時：2009年5月16日（土） 10:00～16:00

場所：福井市地域交流プラザ（アオッサ内）研修室 607  
福井県福井市手寄1丁目4（JR福井駅東口より徒歩1分）  
<http://www4.fctv.ne.jp/~kouryu/>

— 富山会場 — 日時：2009年5月17日（日） 10:00～16:00

場所：富山大学 五福キャンパス 黒田講堂 会議室  
富山市五福3190番地（JR富山駅より市内電車にて約20分）  
<http://www.u-toyama.ac.jp>

- ・定員： 福井会場 80名 / 富山会場 100名
- ・参加費：資料代として500円を当日受付にてお支払いください。
- ・申し込み：事前申し込みは不要です。当日会場で直接お申し込み下さい。

## ・問い合わせ先：

NPO 法人 e-AT 利用促進協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-4-14-402

電話：080-1032-1705（セミナー当日のご連絡もこちらまでお願い致します）

ファックス：050-3488-4964 メール：seminar@at2ed.jp

・プログラム（福井会場・富山会場とも共通です）：

9:30-10:00 受付

10:00-11:00 「未来の教育・福祉を考える」 中邑賢龍（東京大学）

時代の変化とともに障害の考え方が変わってきています。未来の教育・福祉はどのように変わっていくのでしょうか？

11:00-11:10 休憩

11:10-12:10 「子どもの力を引き出すコミュニケーションとは？」 中邑賢龍・坂井聡（香川大学）

コミュニケーションのとり方1つで子どもは変わってきます。皆さんが普段行っているコミュニケーションを振り返りながら、子どもの力を引き出すコミュニケーション技法を学んでみましょう。

12:10-13:10 休憩

13:10-14:10 「ケータイなど身近な道具を活用した教育・福祉」 坂井聡・中邑賢龍

身近な道具である携帯電話はコミュニケーションの道具としてだけでなく、学習や生活支援の道具として利用できます。子どもの困難さを解消する様々な使い方を紹介します。

14:10-14:20 休憩

14:20-15:20 「パワーポイントなど身近なソフトを活用した教育・福祉」 大島友子（マイクロソフト）

パソコンの中には障害のある子どもたちの能力を引き出す様々知られざる機能が含まれています。ここではパワーポイントを中心に楽しい機能を紹介していきます。

\* Windows パソコンを持参していただくことでより機能を理解していただけると思います。

ただし電源はありませんのであらかじめバッテリーを充電してお越し下さい。

15:20-15:30 休憩

15:30-16:00 Q&Aとまとめ